四月二十一日　夕刊

日刊但祭日休刊一ケ月廿五錢
郵税十五錢一部二錢
廣告料 一行四十錢
場所指定 二十錢增
發行兼編輯印刷人 中谷政喜
發行所 福島縣平町大町二三 新いわき新聞社

氏家氏退讓により 政友、中立陣不利

興味は二新人の得票に

七名の候補者亂立して縣下一の激戰地帶となつた第三區の選擧戰も氏家清氏の退讓によつて前回の總選擧當時と全く同樣の情勢となつた、即ち氏家氏に代る山田氏、松本孫右工門氏の後を亨けた太田氏の二新人を加へて政友二、民政二、中立二である、今前回の各候補の得票を見ると

一六、七二三　比佐　昌平
一三、八〇六　氏家　清
一〇、三一七　鈴木辰三郎
九、一四〇　星　一
八、七〇一　植松　練磨
八、三七二　松本孫右工門

で比佐、氏家の兩民政候補の壓倒的獲票となつたのであるが前回惜敗の星氏及び植松氏は雪辱の意氣凄まじく比佐、鈴木の前代議士陣に肉薄し殊に星氏は獨自の立場から全區に亘つて獲票運動をつゞけ、植松氏また相馬郡の絶對地盤を擁しつゝ中立といふ自由な條件のもとに双葉、石城にも果敢な進出を試みて共に優勢を傳へられる

新顔の太田氏は相馬を中心に、山田氏は双葉を本據として星、植松の得票を阻まんとして居りこの兩者の喰ひ込み如何によつては比佐鈴木の前代議士も前回の樣な樂觀を許されず星、植松の兩氏の受ける打擊もまた少くない

以上を綜合するに氏家氏の退讓によつて民政は再び二名全獲の陣容整備して有利となり政友及び中立の四名によつて殘る一つの榮冠を爭ふことになるのではないかと觀られる

第三區立候補者一覽

政友二、民政二、中立二、合計六名
星氏は政友會除名により中立と見做す

黨派	氏名	年令	職業	出身地	選擧事務所
政友前	鈴木辰三郎	(六一)	農	石城郡夏井村	蓮沼龍輔 平町和泉屋
政友新	太田秋之助	(五八)	農	相馬郡石神村	林庄太郎 原町候補者自宅
民政前	比佐昌平	(五四)	著述業	石城郡湯本町	萩原義雄 平町民政倶樂部
民政新	山田六郎	(六五)	農	双葉郡上岡村	早川清久 上岡村候補者自宅
中立元	星一	(六五)	製藥業	石城郡錦村	鈴木長三郎 平町丸又商店
中立新	植松練磨	(五五)	無職	相馬郡鹿島町	齋藤敏雪 原町松浦誠藏方

有權者…石城郡四六、〇九四
相馬郡二〇、七四九
双葉郡一三、三一二
合計、八〇、一五五

農事講習同窓會

縣農試石城分場農事講習會の同窓會を二十五日午後一時から平町團体事務所で開く

兒童の旗行列で 徹底肅選を强調

平町肅選デーの催し

平町の選擧肅正協議會は二十日午後一時から開催協議の結果既報二十三日の縣社子鍬倉神社々前の選肅祈願祭擧行後午前十時から町内三小學校尋常五年生以上の兒童が三班に分れて縣社前を出發旗行列を作つて町内を練り歩くことにきまつた

演說會日割

（廿三日、廿四日）

鈴木派

△二十三日　午後一時勿來第一校　全川部校　全六時
錦校　全七時勿來第一校
△二十四日　午後一時草野第二校　全二時赤井第一校
公會堂　全二時赤井第一校
全三時小川校　全六時御厩第一校　全七時綴家政女學校

星派

△二十三日　午後一時下永井校　全二時合戸校　全三時澤渡校　全四時渡戸校
全六時好間今新田校
△二十四日　午後一時下小川鈴木惣次郎宅　全二時大野分教室　全五時大浦校
全六時四倉座

比佐派

△二十三日　午後一時田人荷路夫分教場　全田人校
全六時勿來關田校　全大日本炭礦勿來坑
△二十四日　午後一時豊間校　全五時高久校　全六時夏井校　全草野村會議事堂

常識講座

バライチーは正しくはヴアライチーで變化または種類のことだ事業遂行の途に種々なバライチーがあるにしてもとか世界的風潮に種々なヴアライチーがあつてもなど云ふは其意味

學校歸りの奇禍

常陽湯本支店長令息 磐炭專用軌道で慘死

湯本町三函常陽銀行湯本支店長伊庭修氏四男湯本學校尋常一年生明君（八）は二十日午後一時頃學校からの歸り途湯本町八坂神社下で磐城炭礦專用軌道に轢かれ兩足を切斷され無慘の即死をとげた

築館書記表彰

昨日の遞信記念日に

平郵便局主事通信書記築館正氏は三十年以上勤續の功勞者として二十日の第四回遞信記念日に際し銀杯を授與された

平署管内組頭

縣下大會に出席

平町紺屋町青年分團では縣社子鍬倉神社境内鎭座の天滿宮に大太鼓を寄進二十日奉納式をあげた

女子部實地指導

石城中堅農民講習生女子部は二十三日柴田技手に引率されて植田町佐藤實行組合、養鷄組合で實地講習を受ける

大野青年總會

大野村青年團では二十五日午前十時から小學校で總會を開催、柴田郡農會技手の講演がある

天滿宮に大鼓を寄進

紺屋町青年分團

縣獵友會大會

來月八、九日植田で開く

縣獵友會第十六回總會は來月八、九日植田町で開催、役員改選を行ふが兩日に亘つて催される射擊大會には百五十名の獵天狗連が參加する筈である

倘平署管内で大會に參加希望者は來月五日までに平署に申込まれたいと

中堅農民實地指導日割

本年度の石城中堅農民講習生實地講習日割は左の如くきまつた（括弧内は講習課目）

四月植田▲五月上遠野（苗代、推茸、蒟蒻）▲六月夏井（二毛作）好間（二毛作實行組合）▲七月上小川（駒せり）泉（農事經營）▲八月好間（果樹、實行組合）小名濱（同）▲十月泉、渡邊（農業經營、産業組合）▲十一月大浦、四倉（農業倉庫、セメント工場）▲十二月平（實行組合）

十三年間に 六千四百名

平職紹の取扱數

平職業紹介所で去る大正十三年開所以來現在まで十三年間の取扱成績を集計中であつたが此程まとまつた

求人男一萬百九一名　女五千八百九十二名　求職男九千四百七十七名　女千九百九十五名　内就職男五千百九十七名　女千二百九四名

合計求人一萬六千八十三名、求職一萬一千四百七十二名でそのうち就職者即ち同紹介所の斡旋によつて職業戰線に躍り出た人は合計六千四百九十一名に上つてゐる

十三日會講演

日本精神より見たる 元祿の快擧（二）

磐城中學校教諭　中島茂述

吉良義周は長刀で防いでゐなり震災後現在の地を區切りましたが手負ひ眼に血流れ入りまして小公園となつてゐます氣遠くなりて父を居間に訪ねました時は既に討たれた後であります、其の後二月四日浪士の切腹と同時に領地沒收され改易されて本所松坂町の屋敷は分割されて町屋敷と

僅か三十坪のものでありますが公園の名の下に古き元祿の快擧の蹟を偲び記念であります、

次に義士に對する學者の意見は如何かと見ますと、一稱讃論、二非難論となります

稱讃論者は大學頭林信篤が「彼亦一世三人傑有功於世教與聾讓田横之徒並稱而可也」と云ひ或は生偸み耻を忍ぶは士の道に非ず、志を遂げ法の爲に誅に伏す何の悔あらんやと云つてゐる、室鳩巣は義人錄を著はし彼れ等を義士と名付て「前代未聞忠義元氣凛々名教の助益」と云つて長短の良い家來を持つたことを賞めその著は遠く朝鮮にもてはやされた、三宅觀瀾又烈士報讐錄に「呼武人之成風五百年干今矣…綱常之道罔墜而忠義之靈不朽」と追ぐ栗山潜峰亦「寧讓法當世而不可負恩地下…士風賴以奮」と云つて賞し、三宅尚齋淺見綱齋、伊東東涯また同樣に同情嘆美讃成したそれは誰も皆義士一同の行動が大義明分に節義の奬勵に必要であると云ふことより出發してゐることは同樣であります

× × ×

市制實施の躍進的味ひ
うまさ！
新興都市『平』の味覺行進曲！
新案 たひら羊羹
土産好適品。一本十錢
松月堂謹製
磐城平（電話二〇六）

御誂ひも既製品も
高島屋洋服店
平二 電三八六

金融魔の公判

インチキ金融會社を設立して宮城、茨城、福島の三縣下の庶民階級から約五萬圓を捲き上げた一德合資會社平支店長白石隆雄（六三）の公判は五月六日午前九時から平支部で開廷ときまつた

今晚は南の風、曇小雨
明日は北西の風、曇小雨後晴（小名濱測候所）

農村

農經營に新分野

牛馬の小作

（中）各地に行はれる代表的なるもの

小作の期間は一定してゐないが大体馬一代を通例として先づ十カ月の程度で小作人に無償交付する場合が多い、この小作は小作人が馬の生産・育成技術が優秀であることが第一の要件で結局小作馬にすつて堆肥と勞力と産駒の三つの利益があり馬を買へない小作人にとつては大きな喜びである、

牛の小作

これは酪農地帶で著しい發達を豫想されてゐるもので靜岡縣駿東、志太、濱名等の地方に於て行はれてゐるのは乳代小作と云ふもので約五十頭を算へてゐる、

これは小作人は貸主より乳牛を借り受け自ら搾乳販賣するもので小作料は一泌乳期間十圓から百圓（能力に戰じて差がある）ぐらゐで普通は六、七十圓のところであるが稀には四分、六分の割合（小作人が六分）で分益する場合もある、乳牛預託と云ふのは同じく田方賀茂、駿東、富士等の各乳牛地帶で行はれてゐるもので約四十頭ぐらゐある、普通乳離れの犢牛（生後四ケ月）を農家に預託して育成種付けせしめ姙娠八ケ月で貸主に引渡すものである、預託管理費としては右の期間六十圓乃至八十圓を貸主から支拂ふのが普通であるが中には百圓以上を支給されるものもある。

看護婦募集
看護婦の求め
平看護婦會
電話三〇七

牛も豚も優良品の自慢
肉の御用命は　三三屋　平町田町

◇一般印刷物も御引受致します
新いわき新聞社印刷部

1937年の尖端を行く
パラソルとスプリング・ショール
◇色とりどり種々陳列◇
理想的カラーワイシャツ出現
カラーに最も特徴ある＝糊無し仕上げ
ザ ニユウ
ウエスタン・シヤツ
ポプリン地製
縞柄 2・50－3・00　色無地 3・00　白無地 2・50
是非御來店下さい。よく御説明申し上ます
平4 ツルヤ 電140

内科、小兒科
大森醫院
醫學士 大森勇
平町南町 電二五八番

病室增築、手術室完備
産婦人科 醫學博士 五十嵐雄二
平町新川町『電話三六九番』

漢方はりくすり
生公藥
生公藥は漢方醫學の恐れも無く即に即作用も無く効力本位をモットーとする漢方藥のみ調製し、生公藥のお求めを年々お奬め致します。
本藥は漢方藥のみ調製し、生公藥にしてこれに必らず「三子内膏」を共に良く混合ネル布に伸して使用するのです一回〜と其の効力があらわれ非常に使用する際に付てはあいの有る名藥です。使用法にあり。赤地に黒の文字で生公藥と書いた旗の立て有るお店が特約販賣所です。
（他に膏藥も出て居ますからご公藥をご使用して おすすめ下さい）
肺炎・肺膜炎・気管支炎・腎臓炎・神經痛・リウマチ・筋肉痛・中耳炎・子宮膜炎・子宮膜炎・子宮出血・くしゃみ・鼻炎・鼻傷・傷寒・坊外科
定價
四〇瓦入 五十錢
八〇瓦入 九十五錢
四〇瓦五袋入 二圓十錢
四〇瓦十袋入 四圓
磐城平町 五丁目角
山野邊藥局

入院醫院
病室增築、手術室完備
産婦人科 醫學博士 五十嵐雄二
平町新川町『電話三六九番』

債券 公債 西替 金融
多田井質店
平町大工町 電話五九一番

外科一般 内臓外科 泌尿器科 レントゲン科
北川外科
（血液檢査毎日）
イツデモ入院デキマス
平町新川町二七（電四六四）
醫學博士 北川芳夫
技師 小林良次

會員（同志）の御加入を御誘ひ致します
派出なき閑暇に裁縫や編物を御教授致します

便利で經濟な
日下家政婦會の
派出婦を御利用下さいませ
鳥元確かで品行方正ですから何をお任せしてもご安心です
平町字田町十八（西村屋横町）
日下家政婦會
會長 日下すい子
電話新發 七二三番

スペインG・H・N元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒 1・10
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（平2） 西村屋藥舗 （電3）

開院廣告
平病院（平町元共濟病院跡）電話 六四一番
院長 醫學博士 鈴木定藏
内科 院長 醫學博士 鈴木定藏
小兒科 部長 醫學士 木下基一
内臓外科 一般外科 部長 醫學士 横山喜俊
産婦人科 一般外科 皮膚泌尿器科 部長 醫學士 池谷宗三郎
レントゲン科 物理的療法科 部長 醫學博士 技師 鈴木定藏
藥劑師 部長 藥劑師 岡田重德 吉本幸平
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで 夜間診療に從事す（急患は此の限にあらず）
往診隨時、病室完備（入院隨時自炊の便あり）

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
中野齒科醫院
院長 日本齒科醫學士 中野惠次
日本齒科醫學士 西川誠
平町田町（松月堂向ひ）電話五〇九番